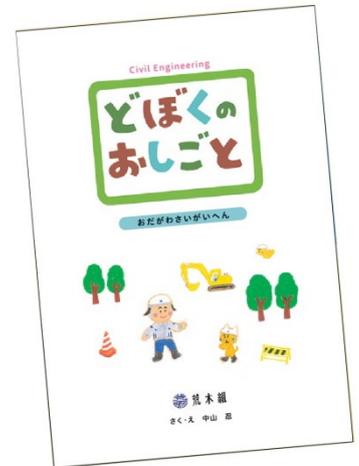


## 紹介

# 土木を子どもたちの憧れの職業に

～地域の建設会社が土木の仕事を紹介する絵本を制作～

平成 30 年 7 月に西日本を襲った豪雨により岡山県倉敷市真備町では、堤防決壊により大規模な浸水被害が発生しました。当社が参加した小田川の堤防の復旧活動やその後の災害関連復興事業を通して土木の仕事や地域の建設業の存在を分かりやすく紹介しています。たくさんの働く車が活躍する様子や ICT 施工についても描かれており、子どもたちの興味を引く工夫もしています。作者は、岡山県で活躍している童画家 中山忍さん。堤防の被災現地を訪問し復興事業を取材して、優しく温かみのあるキャラクターで表現しています。



絵本は B5 版 全 22 ページで構成され、非売品として 1,000 冊制作し、地元の教育委員会を通して被災した真備地域の小学校や幼稚園、保育園に寄贈しました。また岡山県内の公立図書館や児童養護施設、保育施設などへも寄贈し、児童養護施設では子どもたちに絵本の読み聞かせを行い楽しんでもらいました。

絵本を多くの子どもたちや保護者に読んでもらいたいとの思いから、絵本の読み聞かせ動画を制作しインターネットで公開しています。土木技術者といったマイナーな職業を子どもたちに知ってもらい、将来建設業を目指すきっかけのひとつとなるよう、技士会の活動を通してこの読み聞かせ動画を広めていただければ幸いです。

絵本動画『どぼくのおしごと おだわさいがいへん』  
<https://www.youtube.com/watch?v=LAIMDi6oJLI>



 荒木組

担当者 中谷 英理・片山 幹雄・  
小坂田 堅・清水 明